

沖縄市地域包括支援センター東部南 広報誌

つながり

令和7年4月号 第75号

発行責任者
センター長：森根
編集者：西銘
沖縄市高原1-1-38
☎ 098-923-0553

おかげさまで8周年



おかげさまで令和7年4月1日に
地域包括支援センター東部南は
8周年を迎えることができました。
これからも高齢者を中心とする
地域に暮らす皆様に貢献できるよう
職員一同がんばっていきます！
これまで同様の
ご支援よろしくお願いいたします！

地域包括支援センター で働く職業を紹介します！

保健師



介護予防を推進します
(介護予防ケアマネジメント)

主任ケアマネージャー



ケアマネージャーの支援
介護全般に関わる相談を受けます
(包括的・継続的ケアマネジメント)

社会福祉士



高齢者の権利を守ります
(権利擁護)

認知症推進員



医療機関や介護サービス及び
地域の支援機関と連携を図り
認知症の人やその家族を支援する
相談業務等を行います

介護予防把握調査員



地域の高齢者宅を訪問し
何らかの支援が必要な人を把握して
介護予防活動への参加を促します

生活支援 コーディネーター



介護予防・生活支援の取り組み
推進のため、地域資源の情報発信
や地域関係者のネットワークづく
りを行います

子ども食堂へジャガイモ寄付

中城村の農家さんより沖縄市の子ども食堂へ、ジャガイモの寄付がありました。

その数、車内いっぱいのダンボール34箱!!

各地域包括支援センターで協力し、沖縄市で開催されている全ての子ども食堂へ配布いたしました。



ゆんたくサロン表彰

高原自治会で開催されている「ゆんたくサロン」が、沖縄市社会福祉大会で表彰されました。

沖縄市社会福祉大会は、主に福祉活動に尽力した地域住民や福祉団体の表彰を行ったり、市民総ぐるみで「福祉のまちづくり」を目指した大会宣言を行なう内容となっています。

ゆんたくサロンは毎週木曜10時～12時に開催され、今年で10年目を迎えるサロンです。



地域資源情報集最新版

沖縄市では、高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で自分らしい生活を続けていくために、本市で利用できる様々な生活支援サービスに関する情報をまとめた「地域資源情報集」を作成しています。

令和7年度の最新版が発行されました。

沖縄市の生活支援サービスを知りたい方は、下記のQRコードからも見る事ができるので是非ご覧ください!



泡瀬自治会 AEDパッド助成

泡瀬自治会では、緊急時に使用したAEDパッド交換費用を助成する事業を始めました。この事業は緊急時のAEDの使用推進やAED設置場所を認知してもらう目的で実施されています。

この事業、自治会では全国初のことだそうです!

自治区域内にある事業所を対象に申請を受け付け、緊急時にAEDを使用した場合には最大2万円まで助成を受けることができます。



きづきカフェ in 福祉文化プラザ

きづきカフェ

毎月:第2金曜(4月11日)

時間:午後2時～3時半

内容:がんじゅう体操・楽器演奏
室内ゲーム・塗り絵など

認知症カフェとは?

認知症の方やその家族が、地域の方や専門職と相互に情報を共有し、お互いに理解し合う交流の場です。

介護者の負担軽減を目的としており、くつろぎながら情報収集・情報交換・ストレス発散ができます。

沖縄市地域包括支援センター東部南

☎098-923-0553

地域包括支援センターは
65歳以上の方の総合相談窓口です
お気軽にご相談ください

